

2019 年度第 2 回運営委員会議事録

踊場地区センター

- 開催日 : 2019 年 9 月 7 日 (土) 10 : 00 ~ 11 : 45
- 場 所 : 踊場地区センター 大会議室
- 出 席 : 委員長、副委員長 3 名、委員 20 名
戸塚区役所地域振興課 係長 1 名
踊場地区センター : 館長、副館長 2 名
- 資 料 : 2019 年度第 2 回 踊場地区センター運営委員会 次第
2019 年度 踊場地区センター 予算の主な科目の進捗状況について
第 16 回踊場地区センターまつり (案)
ロビーに設置されているごみ箱の設置終了について
市役所ごみゼロ本格実施に向けた各施設における対応及び「市役所ごみゼロ
スタートアップ週間」の設定について (依頼)
部屋のインターネット予約について

I 開会

II 委員長挨拶

地区センターまつり開催まで半年を切りました。今から準備をしっかりとやっていきたいと思っています。館側からは今までの内容を踏襲すると聞いています。活発なご意見をお願いいたします。

III 議題

1. 2019 年度予算について

主な科目について進捗状況をご報告します。収入の主なものは、区から頂戴する委託料、部屋利用料金、自主事業参加費です。予算に対して実収入がやや下回っているのは、4 月から開催の自主事業と部屋利用が若干少なかったことが影響していると考えています。

支出：初年度に購入する必要がある消耗品、備品が多く、特に備品（詳細は別表参照）はすでに予算を上回っています。今後、備品購入が必要な場合は、他の科目より付替え、またはとつか区民活動支援協会の予備費で対応することになります。

図書購入費：新聞購読料を含みます。前回の運営委員会にて、ご家庭で不要となった本の寄贈を受けることの提案を受け「リユース文庫」の取組みを開始しました。今後、広くお知らせをして蔵書増の一助になればと考えています。

清掃費：月1回、休館日に実施している専門業者による清掃に掛かる費用です（通常清掃はスタッフが毎日実施）

修繕費：洋式トイレの温水洗浄便座への交換、電話機増設、トイレ部品交換、エアコン修理を実施しました。この他、不点灯の屋外照明器具が11灯あります。夜間に利用者さんが暗い屋外でつまずき怪我をした他館の事例もありますので、安全のため修繕をします。

【質疑応答】

質問：備品購入費は予算に達していますが、これ以上の購入はないと考えて良いですか。

回答：イニシャルコスト的には、これでほぼいけると考えています。

質問：年間予算に対し予定以上に執行しているようですが、予算は月別で管理していないのでしょうか。洗浄便座のように新しい物を購入するのは修繕ではなく、設備費ではないのでしょうか。地域振興課に伺いたい。

回答：修繕費です。区役所では四半期毎に報告を受けています。

質問：街灯は4月以前から壊れていたのでしたら、昨年度のうちに修繕するべきではありませんか。今年度修理をしなくてはならないのは厳しいと思います。

回答：現状回復をして引継ぐのが原則ですが、引継ぎ時に細かな部分まで確認ができませんでした。また、一定の金額以下の修繕費は、管理者の負担でお願いしています。（地域振興課）

質問：パソコンが高価すぎるのではないのでしょうか。6万円程度で購入できると思います。何社かから見積もりをとりましたか。

回答：相見積もりを行ったうえで購入しています。業務に支障をきたすことのないよう、家庭用に比べ高スペックな機器を購入しました。

質問：利用者の為にと設置してくれたと思いますが、温水暖房便座は高価です。

回答：利用者サービスをどのように考えるかという話ですが、快適な設備を提供することで長い時間センターを利用していただければと思います、私共の団体では各館共これを進めています。

意見：利用者としては嬉しいことだと思います。

2. 利用状況について

4～6月は13,000人代でしたが、7月は夏休みに入り16,000人代と来館者が増加していますが、昨年に比べ低い数値となっています。6月、7月の来館者が昨年より増加しているのは、昨年は体育室天井工事の影響で利用者が減少したことによるものです。因みに、一昨年（2017年度）の数値と比較すると更に大きくかけ離れた数値（各月1.9万人～2.3万人）となっています。地区センターでは今後、急激に利用者数を増やすことは難しいことではありますが、継続して自主事業を開催すること、利用者増に繋がる取り組みを実施するなど努力してまいります。

【質疑応答】

意見：自主事業の内容を知りたいので、次回は資料を用意してください。

質問：昨年度は利用予定人数と資料に書かれていますが、昨年度の実利用人数の記録は残っていないのですか。

回答：個人利用のカウント方法は、昨年と同様です。団体利用については、私共は部屋利用時に、報告票へ実利用人数の記入をお願いしています。昨年度までは部屋予約時に示された利用予定人数をカウントし、実際の利用人数はカウントしていなかったようです。

3. 踊場地区センター祭りへのご協力のお願い

過去の開催状況を把握しきれませんが、皆さまにご協力いただき、昨年とほぼ同内容で開催をしたいと考えています。

（昨年度の概要資料に沿って各団体に諮り、今年度も同様にご協力いただけることを確認）

- ・バザーの献品収集は地区センターの担当。PTAは当日の販売を担当。
- ・舞台発表、作品展示などの学校への依頼は早めに連絡をする必要があります。
- ・まつり実行委員会は昨年と同じメンバーでお願いする予定です。
- ・健康相談は是非、継続開催してください。
- ・小学校の和太鼓と合唱も出演できると思います。
- ・餅つきは衛生面で問題があるとの考え方もあります。以前から実施しているから継続して行うのではなく、センター側が衛生上問題がないことを理解したうえで実施するのであれば、我々も協力します。
- ・詳細はまつり実行委員会で検討し、次回運営委員会でご報告します。

4. 部屋のインターネット予約について

(資料に沿って概要説明)

現行では申込期間に受付けた利用希望について、複数団体の希望が重複した場合は、月末に来館による抽選会を実施し利用団体を決めています。

インターネット予約では、申込み予約期間内に、インターネット、来館、FAXで受付けた後、パソコンで抽選を行い利用団体を決定します。抽選後の空部屋は規定回数まで先着で予約をすることができます。

【質疑応答】

質問：インターネット予約の利用者にとってのメリットは何ですか。

回答：抽選会参加の必要がなくなります。(現行では体育室・音楽室は抽選必須)他館と踊場を併用している団体にとって、部屋利用の当落が同日に把握できます。現在は近隣施設中で踊場の抽選結果が判明するのが一番遅く、これを不便に思う団体もあります。また、申込期間内であれば、24時間受付可能です。

意見：予約に伴う受付の作業量が減る等、館側にとっての成果があると思いますが、高齢の利用者にとってはどうかという思いもあります。若い人にとっては便利になると思いますので、高齢者への配慮をしながら進める必要があります。

意見：抽選会に参加した者同士で話をする機会がなくなってしまう。

意見：部屋申込方法の選択肢が増えるということだと思います。費用負担はどれくらいでしょうか。

回答：協会としてはすでに導入していますので、イニシャルコストはすでに発生しています。

意見：指定管理者がかわると(インターネット申込みは)できなくなります。

意見：抽選後の申込みは、FAXでもできますか。

回答：抽選後は先着順での申込みとなるため、確実に受付できない可能性のあるFAXでは申込みできません。

意見：インターネット枠を7割、その他の申込み枠は3割と分けて申込みを受け付ける方法もあると思います。

意見：地域住民が使い易いセンターであることを忘れてはいけないと思う。2~4月に開始とのことでしたらまだ時間があるので、今日の皆さんの意見を参考に、協会として次回の運営委員会までに再度内容を検討してください。

意見：利用者にとってのメリットをもう少し、挙げてください。

意見：物事の改善をするには、現状の分析をしてから次を考えることが必要と思います。

意見：協会内で先にインターネット予約を実施している地区センターにおける、ネット申込みの割合と、導入前後での利用率の変化はどのようになっていますか。

5. ロビーに設置されているごみ箱の設置終了について

横浜市の施策に沿って、設置されているゴミ箱の設置を終了したいと考えています。現在、地区センターから排出されるごみは横浜市ルート回収で出していますが、これは事業系ゴミのみが回収の対象となっており、利用者の持ち込む家庭ごみはルート回収で排出しないよう、資源循環局から指導を受けています。また、家庭ごみと事業系ごみでは、分別の方法も大きく異なるため、利用者が誤った分別でゴミ箱へ入れたごみを、スタッフが毎日分別しています。費用面では、ゴミ箱を撤去することにより、約 17 万円程度の費用を抑えることが可能となり、これを図書購入費など他の費用に充てることもできます。

利用者が持ち帰ることのできないゴミ（料理室利用時に発生する生ごみなど）は有料で排出できる業者へ取次をします。

できれば 9 月末でゴミ箱撤去をしたいと考えています。

意見：ごみ箱はなくしてよいと思います。自分のごみは持ち帰るべきです。

意見：地域特性の分析をしてから考えることが必要と思います。踊場は他館に比べ小中高生の利用が多いと思います。

意見：子どもたちは、地区センターはごみ箱がある状況に慣れていますが、他の公共施設はどのようになっていますか。

回答：区役所では利用者用のごみ箱を設置していません。（地域振興課）

意見：ごみ箱撤去時に、公共の施設ではごみを捨てずに持ち帰ることを、センターが指導してくださると助かります。

意見：センターのごみ箱がなくなると、道に捨てたり、コンビニのごみ箱へ捨てる人が増えるのではないのでしょうか。

意見：ごみ箱を撤去する前に、近隣小中学校へ周知する案内を配布する必要があると思います。

意見：中高生がロビーで飲食をすることが多いようですが、空容器は持ち帰るようにと指導すれば良いと思います。紙ごみ用の回収ボックスを設けて欲しいです。

意見：協会内の他館が実施しているから、踊場でも同様にとというのは理由にならない。地域の特性を考え地域のために

意見：撤去することに関して皆さんが同意しているのですから、12月末ではなく、9月末撤去でも良いのではないのでしょうか。

回答：近隣の小中高校や自治会・町内会へ案内を配布し、周知期間を設けたうえで、12月末に撤去することにします。

6. その他

地域振興課：台風が接近していますので、皆様お気を付けください。

谷矢部池公園愛護会：「竹灯籠の夕べ」のご案内

次回運営委員会 12月7日（土）開催

以上